

項番	プラグイン名	概要
1	タブ設定プラグイン	レコード作成・更新・詳細画面で表示をタブ化できる。 横のタブ、縦のタブについて設定可能。 タブの文字色、背景色等の書式を変更することが可能。
2	タブ設定2プラグイン	レコード作成・更新・詳細画面で表示をタブ化できる。 横のタブ、縦のタブについて設定可能。 タブの文字色、背景色等の書式を変更することが可能。 行の重複設定が可能。
3	ログインユーザー連携	レコード作成時に、ログインユーザーの情報をセットする。
4	手書きサイン	手書き入力できるコンポーネントをスペースに表示する。
5	禁止文字	文字列一行フィールドに入力できる内容を制限する。 許容文字種別としてとして全角半角製数字カタカナひらがなを指定することが可能。
6	入力制御	条件に応じてフィールドを非表示、必須、編集不可にする。
7	リンクボタン	一覧画面にページ遷移するリンクのボタンを表示する。
8	編集画面条件付き書式	設定した条件に合致したフィールドの書式を変更する。
9	吹き出し表示	フィールド名の横にアイコンを表示し、カーソルを合わせると吹き出しでメッセージを表示する。
10	入力箇所指示	設定した順序に従って、Enterキーや上下キーで入力フィールドのカーソルを移動させる。
11	UIサポート01スタイル変更	アプリの表示を変更する。 機能一覧 ・レコード追加ボタンを隠す ・詳細画面でレコード再利用ボタンを隠す ・詳細画面でレコード削除メニューを隠す ・詳細画面でレコード印刷メニューを隠す ・一覧画面で編集ボタンを隠す ・一覧画面で削除ボタンを隠す ・印刷ボタンを表示する ・文字数制約を隠す
12	UIサポート03テーブル	サブテーブルの項目の表示を変更する。 機能一覧 ・テーブル行の追加・削除ボタンを左に表示 ・テーブル行の追加ボタンを隠す ・テーブル行の削除ボタンを隠す ・この行をコピーするボタン表示 ・追加・編集画面でテーブル先頭行追加 ・ソート機能 昇順、降順 ・詳細画面でテーブルフィルター ・テーブルのヘッダ固定 ・行の高さを揃える
13	UIサポート04グラフ	表やグラフの機能を追加し、表示を変更する。
14	UIサポート05機能改善	行間を狭くしたり、スクロールボタンを表示したりする。
15	UIサポート06更新チェック	レコード編集時に、変更されているかをチェックし、変更されていたらリロードする。
16	ロックアップ2.0	高機能なロックアップ機能を実現する。 文字列一行フィールド・数値フィールドにロックアップフィールドの機能を付与する。 連携先のレコードのフィールド情報をもとに、連携元のレコードを絞り込むことができる。
17	プロセス一括更新	一覧画面でプロセスを一括で変更する。
18	アプリ間レコード転送(プロセス連携)	プロセス変更時に、別アプリにレコードを連携できる。 レコードの追加更新方法には、追加・更新・追加更新の三種類を設定できる。 レコード追加時に、文字列フィールドに自動採番機能を持たせることができる。
19	アプリ間レコード転送(即時実行)	レコード保存時に、別アプリにレコードを連携できる。 レコードの追加更新方法には、追加・更新・追加更新の三種類を設定できる。 レコード追加時に、文字列フィールドに自動採番機能を持たせることができる。
20	サブテーブルデータ転送	サブテーブルの項目を別アプリのレコードに連携する。 レコードの詳細画面からボタンをクリックして操作する。 元アプリのテーブル明細の内容に応じて連携先のアプリのレコードに対し追加、更新、削除が可能。
21	サブテーブル変換	通常フィールドの値をサブテーブルに転記する。
22	サブテーブル添付ファイルダウンロード	サブテーブルの添付ファイルをzipに固めてダウンロードする。
23	サブテーブル自動採番	保存時にサブテーブルのフィールドに自動採番する。
24	自動採番	レコード新規保存時に自動採番する。
25	一覧検索ボックス	一覧画面で検索ができる。 一覧上に検索窓を表示させてそこから検索するとあらかじめ検索対象としていたフィールドに対して検索をかけられる。
26	CSV取り込み	csv取込をサポートする。 文字コード、区切り文字の種類を選択して取り込み可能。
27	秘匿情報格納用	APIトークン等の秘匿情報を格納できる。